

## みんなで元気を出そう中町祇園屋台復活事業

### 取組に至る背景・事業の目的

中心市街地で開かれる伝統行事「中野祇園祭」の行進で繰り出す屋台は、大正時代に作られ、修理しながら使ってきたが、老朽化が進み、平成 16 年は最後まで巡航できたが、翌年は安全性を確保できず最後まで使うことができなかった。

地域固有の伝統文化は、地域全体の共有財産であり、地域への愛着や地域づくりへの参加意識を育てる貴重な資源である。

屋台の老朽化が原因で止めてしまった祭りやしきたりの継承などを再生することにより、「伝統文化」が息づく地域社会を維持し、継承していく元気なまちづくりを創造する。

### 事業内容

地域の住民が、自ら考え行動することで地域活性化につなげるため、協働作業により祇園屋台の修復、修繕を行った。

また、伝統文化の継承はもとより、さまざまな世代が踊りやお囃子の練習等を通じて、相互扶助の精神を養い、区民の交流の場を提供するため、止めてしまった祭りやしきたりを復活させた。



【屋根修復作業中】

### 事業効果

老朽化が著しい祭り屋台を、地域の住民が自ら協働作業により修理、修繕を行うことにより、地域の祭りが活性化するとともに、踊りや太鼓の練習などが再開されたことにより、伝統文化の継承につながった。

この取組を通じて、地域への愛着と地域づくりへの参加意識が育まれ、中心市街地の賑わいの創出、区民の交流が図られた。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

祭り屋台は、部材を分解して保管するため、今後組み立てる際に参考になるよう図面も作成した。祭り屋台の修理、修繕により再生した祭りやしきたりといった「伝統文化」が息づく地域社会を維持、継承していく。

#### 【選定のポイント】

祭り屋台の修繕をきっかけとして、住民同士の結束が強まり、地域の祭りを継承し積極的に参加しようとする機運が高まった。

団体名 中野市中町区（中野市）	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先 区長 春日利典	事業費	2,066,385円
	支援金額	1,649,000円